

学校長始業式あいさつ（要旨）

平成29年4月8日（土）

新たな1年の始まりである始業式にあたり、私から皆さんにお願いしたいことを含めてお話しします。

- (1) 3月18日前任者の墳本校長先生との打ち合わせのため、終業式に参加し、その帰りのエピソードについて
 - ・ 学校下の坂道で私の車に道を譲ってくれた生徒が私より先に笑顔であいさつをしてくれた。
 - ・ その日はとても気持ちのいい一日になった。
 - ・ 礼節を大切にしている学校であることをあらためて感じた。
 - ・ あいさつは相手を思いやる大切なメッセージであると実感した。

- (2) ある実験を繰り返した研究者のエピソードについて
 - ・ 花屋で同じ花の植木鉢を2つ買い、同じ条件で太陽の光と水を与えて、花の咲く様子を観察した。
 - ・ 一つだけ異なる条件を与えた（一つの鉢には声かけ（おはよう、こんにちは、きれいだね など）を常時行い、もう一つの鉢には全く声をかけなかった
 - ・ 実験観察結果は一週間はほぼ同じだったが、二週間目頃から変化が現れた。
 - ・ 同じような実験観察を複数回行った結果はほぼ同じような結果が得られた。
 - ・ その研究者は「植物でも声をかけられるとうれしくて元気になるのではないか。人間ならなおさらであり、声かけは相手を思いやる大切なメッセージである。」と言っています。

そこで、一つ目のお願い・メッセージ

◎「元気にあいさつをしよう」＝「あいさつファースト」

- ・ いつでも、誰にでも、心を開いて、あいさつをすることはとても大切なことです。
- ・ 「おはよう」、「こんにちは」などのあいさつや「ありがとう」、「すみません」などの感謝の言葉をいつでも誰にでも伝えられるようにしましょう。
- ・ 言われた相手ばかりでなく、言った本人もうれしい気持ちになります。

(3) 愛国学園桜便りについて

- ・ 本校の桜の歴史などを紹介するリーフレットを作り、来校者に配布しました。
- ・ 桜の花と枝振りの見事さを皆さん賞賛してくれました。
- ・ この素晴らしい環境の中で勉強できる生徒達は幸せですねと応援してくれました。

そこで、二つ目のお願い・メッセージ

◎「なりたい自分になれる力を身につける1年にする」ということです。

- ・ 素晴らしい教育環境の中で、明確な目標を持っている人はそれに向かって一步一步努力をしてください。
- ・ まだ、なりたい自分が見つかっていない人は、なりたい自分を見つける一年にしてください。
- ・ そのためには何事にも積極性が重要です。
- ・ 今年度はこれまでになかった教育活動も少しずつ取り入れていく予定です。
- ・ 失敗を恐れず新しいことに挑戦してください。

皆さんへの2つのメッセージ

一つ目は「愛国学園の生徒は あいさつファースト」です。

二つ目は「なりたい自分になれる力をつける1年にする」です。

この二つのメッセージを大切に1年を送ってください。